



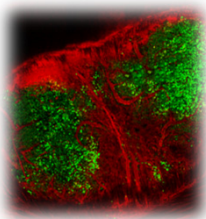
東京医科歯科大学難治疾患研究所市民公開講座 —最先端生命科学講座シリーズ 第3回—

東京医科歯科大学難治疾患研究所は、「難治疾患に挑む。」をミッションに掲げる研究所であり、2009年には文部科学大臣により難治疾患の全国共同研究拠点に認定されました。がん、心・血管病、神経疾患、骨・関節疾患、感染症・免疫病、生活習慣病など、幅広い領域にわたって研究していますが、本市民講座では、最先端の研究内容を一般の方々にわかりやすく紹介しています。今回は、「免疫学」と「タンパク質科学の最新トピック」を2人の講師がご紹介致します。

日時：平成24年2月24日(金)午後7時～9時
場所：文京区シビックセンター5階 会議室C

講演 1 感染症とアレルギー

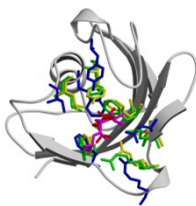
講師：安達 貴弘



インフルエンザをはじめとする怖い”感染症”に対し、我々はそれを阻止しようとする生体防御機構を持っています。しかし、日本人の30%ほどの人が患っている”アレルギー”にも生体防御機構が関与しています。これら私たちに身近に起こっている複雑で不思議な免疫反応についてご紹介致します。

講演 2 タンパク質の機能も、まずカタチから

講師：伊倉 貞吉



タンパク質は私たちのからだの中で様々な機能を発揮しています。それぞれのタンパク質は、アミノ酸配列由来の固有の形をとっており、その形は機能と密接な関係があります。タンパク質の形をデザインすることによって、新しい機能をもったタンパク質を作ることにも夢ではないでしょう。そのような、タンパク質の形から機能に向かう最近の研究についてご紹介致します。

皆様のご参加をお待ちしております。(入場無料)

事前登録は不要ですが、予約を希望される方は文京区の担当まで住所・氏名・電話番号を記した往復はがきでお申込み下さい(区ホームページからも申込可)。

© 〒112-8555 文京区アカデミー推進課 ☎(5803)1307

共 催：  文京区



学際生命科学東京コンソーシアム
Tokyo Interdisciplinary Life Science Consortium

学際生命科学東京コンソーシアムは東京医科歯科大学、お茶の水大学、学習院大学、北里大学と連携して、地域のみなさまと産官学連携によるイノベーションの推進に貢献します。